



6月企画展 3日(土)～25日(日)
(月曜休館・入館無料)

下水道使用料 (コミプラ) 料金改定のお知らせ



須恵町下水道条例の改正案が3月定例議会で可決され、川子2地区および新原工業団地の下水道使用料が平成18年7月検針分(8月納期)から汚水量1立方メートルにつき70円から90円に料金を改正することにな

りました。改定になる地区には、別途お知らせのチラシと料金表を配布いたします。みなさまのご理解とご協力をお願い致します。

河下 千晴 油彩展

鮮烈な黄と赤が基調、100号を中心に約70点



6月の久我記念館は、3日から25日まで「河下千晴 油彩展」を開催します。

河下さんは、本町の上須恵区出身。現在は福岡市西区に居住し、長年にわたって絵画(油彩)制作に傾倒されています。

作品は花を中心に描いており、鮮烈な黄と赤を基調に、その豪快な色使いと奔放な筆致はみなさんに強烈なインパクトを与えることでしょう。「ギャラリー匂花」(宇美町)で開いた個展でも高い評価を得ています。

また、河下さんは、須恵中学校の卒業生。記念同窓会で、母校に油彩「花賛歌」(F100号)を寄贈しています。メッセージが寄せられましたので紹介します。



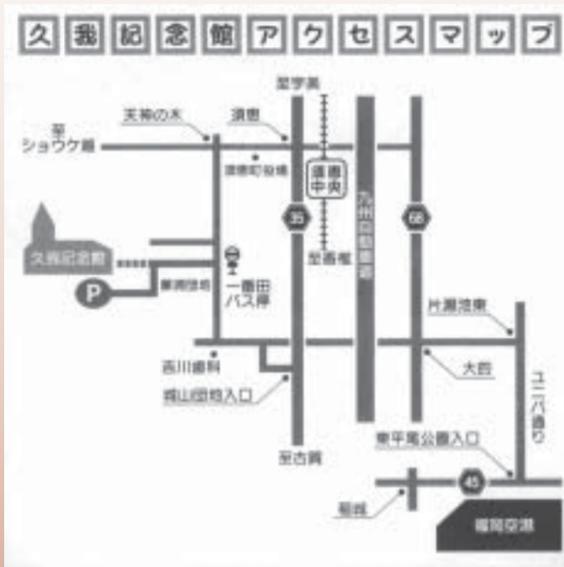
メッセージ

「絵は今から15年前に、恩師の紹介で画家・舟木富治先生と出会い絵筆を持ち始めました。今まで描いてきた作品の中から100号を中心に約70点を並べます。

久我記念館は、今は亡き父とゆかりの深いところでもあり、このたび縁あってこの素晴らしい美術館で発表できることをとても嬉しく思っています。」

主な略歴

- 1992 第20回糟屋郡美術展入賞
- 1993 福岡市美術展入選(93年～98年まで連続入選)
- 1996 山本文房堂サムホール展入選
- 1997 福岡市西区美術展西日本新聞社賞を受賞
- 1998 福岡市西区美術展福岡市教育委員会賞を受賞
- 1999 福岡県美術展入選
福岡市西区美術展イベント会長賞を受賞
- 2000 福岡県美術展入選
福岡県シニア美術展入賞



新旧上下水道(コミプラ)料金表の抜粋 (円)

水量 (m ³)	新上下水道料金			旧上下水道料金		
	上水道 料金	下水道 料金	合計	上水道 料金	下水道 料金	合計
1	590	90	680	590	70	660
5	590	450	1,040	590	350	940
10	1,170	900	2,070	1,170	700	1,870
15	1,850	1,350	3,200	1,850	1,050	2,900
20	2,540	1,800	4,340	2,540	1,400	3,940
25	3,430	2,250	5,680	3,430	1,750	5,180
30	4,320	2,700	7,020	4,320	2,100	6,420
35	5,530	3,150	8,680	5,530	2,450	7,980
40	6,740	3,600	10,340	6,740	2,800	9,540
45	8,310	4,050	12,360	8,310	3,150	11,460
50	9,890	4,500	14,390	9,890	3,500	13,390

※ 今回は、上水道料金の改定はありません。



この時期になると、各地で鯉のぼりや幟旗が翻ります。鯉のぼりを見かけると、「ふと童謡『このぼり』が頭の中をよぎります。『屋根より高いこのぼり』と「葎の波と雲の波」の2曲が有名です。さて、5月5日は、「こどもの日」として国民の祝日となっています。3月3日の女の子の

節句(上巳の節句)に対し、この日は男の子の節句です。屋外に鯉のぼりや幟旗、室内に鏡や兜や五月人形をかざり、男の子が健やかに成長することを祈ります。また、粽や柏餅を食べ、菖蒲湯に入ります。童謡「背くらべにも」5月5日に粽を食べる光景が出てきます。端午の節句は菖蒲の節句とも言われるように、もともとは菖蒲を活用して、季節の変わり目を健康に過ごすための節句でした。菖蒲には、古来から健康を保ち、邪気を祓う力があると信じられていました。この節句が江戸時代になると「尚武(武を重んじる)」と同音であることから男の子の節句となり、現在に至っています。(啓)

※資料館では、このぼりと五月人形を展示しています。

歴史民俗資料館 端午の節句(5月5日) 豆知識



5月の企画展
5月3日(水)～28日(日) (月曜休館・入場無料)
日比野 桂子 展 … 絵画やオブジェなど13点